



### チャイコフスキー交響曲第2番披露 — 専フィル定期演奏会 —

専修大学フィルハーモニー管弦楽団(王伸子団長の第46回定期演奏会が12月8日、ミュージアムホールで開催され、チャイコフスキーの交響曲第2番を披露した。写真:民族色あふれる作品を生きた演奏、約700人で埋まった会場は「ブラボー!!」の音が響いた。指揮は林憲秀さん。

専修大学フィルハーモニー管弦楽団(王伸子団長の第46回定期演奏会が12月8日、ミュージアムホールで開催され、チャイコフスキーの交響曲第2番を披露した。写真:民族色あふれる作品を生きた演奏、約700人で埋まった会場は「ブラボー!!」の音が響いた。指揮は林憲秀さん。

専修大学会計人会(吉田伸介会長)では、合格者の方への支援やネットワークづくりのため、2018年度税理士試験に合格した(一部科目合格も含む)卒業生の情報を求めています。合格者の方は、校友会事務局(☎03-32265757)へお問い合わせください。ご協力をお願いいたします。

専修大学会計人会(吉田伸介会長)では、合格者の方への支援やネットワークづくりのため、2018年度税理士試験に合格した(一部科目合格も含む)卒業生の情報を求めています。合格者の方は、校友会事務局(☎03-32265757)へお問い合わせください。ご協力をお願いいたします。

専修大学会計人会(吉田伸介会長)では、合格者の方への支援やネットワークづくりのため、2018年度税理士試験に合格した(一部科目合格も含む)卒業生の情報を求めています。合格者の方は、校友会事務局(☎03-32265757)へお問い合わせください。ご協力をお願いいたします。

専修大学会計人会(吉田伸介会長)では、合格者の方への支援やネットワークづくりのため、2018年度税理士試験に合格した(一部科目合格も含む)卒業生の情報を求めています。合格者の方は、校友会事務局(☎03-32265757)へお問い合わせください。ご協力をお願いいたします。

専修大学会計人会(吉田伸介会長)では、合格者の方への支援やネットワークづくりのため、2018年度税理士試験に合格した(一部科目合格も含む)卒業生の情報を求めています。合格者の方は、校友会事務局(☎03-32265757)へお問い合わせください。ご協力をお願いいたします。

専修大学会計人会(吉田伸介会長)では、合格者の方への支援やネットワークづくりのため、2018年度税理士試験に合格した(一部科目合格も含む)卒業生の情報を求めています。合格者の方は、校友会事務局(☎03-32265757)へお問い合わせください。ご協力をお願いいたします。

専修大学会計人会(吉田伸介会長)では、合格者の方への支援やネットワークづくりのため、2018年度税理士試験に合格した(一部科目合格も含む)卒業生の情報を求めています。合格者の方は、校友会事務局(☎03-32265757)へお問い合わせください。ご協力をお願いいたします。

専修大学会計人会(吉田伸介会長)では、合格者の方への支援やネットワークづくりのため、2018年度税理士試験に合格した(一部科目合格も含む)卒業生の情報を求めています。合格者の方は、校友会事務局(☎03-32265757)へお問い合わせください。ご協力をお願いいたします。

## OB佐藤さんが国際法講義 — ハーバード大ロースクールで —

防衛省海上自衛隊で作戦法規(自衛隊の行動に係る国際法等)の分野を長年担当してきた2等海佐の佐藤幸輝さん(昭61法)が、11月29日、米国ハーバード大学ロースクールで国際法の講義を行った。

佐藤さんは2002年、米国アメリカン大学ロースクールに留学。LM(国際法)を取得した。講義は、米国海軍大学、海上自衛隊幹部学校、米国タフツ大学共催の国際法会議にあわせて行われた。佐藤さんは現在、海上自衛隊幹部学校作戦法規研究室に所属。同研究室とゆかりの米国海軍大学ストックトン国際法センター所長のジェイムズ・クラスカ教授から講義の一部を委任された。

法務博士課程及び法学修士課程の大学院生約40人に、尖閣諸島情勢に関する海洋法及び海戦法についてのプレゼンテーションを行い、学生と活発な質疑応答を交わした。佐藤さんは「東アジアの安全保障問題について大きな関心と理解を得ることができ、非常に有意義なものとなった」と話した。

佐藤さんは昨年10月から専修大学台気道部監督に就任している。

佐藤さんは昨年10月から専修大学台気道部監督に就任している。

佐藤さんは昨年10月から専修大学台気道部監督に就任している。

佐藤さんは昨年10月から専修大学台気道部監督に就任している。

佐藤さんは昨年10月から専修大学台気道部監督に就任している。

佐藤さんは昨年10月から専修大学台気道部監督に就任している。

佐藤さんは昨年10月から専修大学台気道部監督に就任している。

古谷さんに感謝状  
所有地を寄付  
伊勢原市(神奈川県伊勢原市)近くの土地を専修大学に寄付していただいたとして、12月13日、同市の古谷浩さんに日高義博理事長より感謝状が贈られた。

土地は総合グラウンド南西部にあり13平方メートル。約40年前から、この土地から出る地下水を、体育施設や体育寮で使用してきた。このほど古谷さんから土地を譲りたいとの申し出があった。本学は、伊勢原市体育施設を利用する体育会各部の活躍を支えてくれたことに深い謝意を表した。古谷さんは「今後も大学の発展を応援している」と語った。

古谷さんに感謝状  
所有地を寄付  
伊勢原市(神奈川県伊勢原市)近くの土地を専修大学に寄付していただいたとして、12月13日、同市の古谷浩さんに日高義博理事長より感謝状が贈られた。

古谷さんに感謝状  
所有地を寄付  
伊勢原市(神奈川県伊勢原市)近くの土地を専修大学に寄付していただいたとして、12月13日、同市の古谷浩さんに日高義博理事長より感謝状が贈られた。

古谷さんに感謝状  
所有地を寄付  
伊勢原市(神奈川県伊勢原市)近くの土地を専修大学に寄付していただいたとして、12月13日、同市の古谷浩さんに日高義博理事長より感謝状が贈られた。

古谷さんに感謝状  
所有地を寄付  
伊勢原市(神奈川県伊勢原市)近くの土地を専修大学に寄付していただいたとして、12月13日、同市の古谷浩さんに日高義博理事長より感謝状が贈られた。

古谷さんに感謝状  
所有地を寄付  
伊勢原市(神奈川県伊勢原市)近くの土地を専修大学に寄付していただいたとして、12月13日、同市の古谷浩さんに日高義博理事長より感謝状が贈られた。

古谷さんに感謝状  
所有地を寄付  
伊勢原市(神奈川県伊勢原市)近くの土地を専修大学に寄付していただいたとして、12月13日、同市の古谷浩さんに日高義博理事長より感謝状が贈られた。

古谷さんに感謝状  
所有地を寄付  
伊勢原市(神奈川県伊勢原市)近くの土地を専修大学に寄付していただいたとして、12月13日、同市の古谷浩さんに日高義博理事長より感謝状が贈られた。

古谷さんに感謝状  
所有地を寄付  
伊勢原市(神奈川県伊勢原市)近くの土地を専修大学に寄付していただいたとして、12月13日、同市の古谷浩さんに日高義博理事長より感謝状が贈られた。

古谷さんに感謝状  
所有地を寄付  
伊勢原市(神奈川県伊勢原市)近くの土地を専修大学に寄付していただいたとして、12月13日、同市の古谷浩さんに日高義博理事長より感謝状が贈られた。

古谷さんに感謝状  
所有地を寄付  
伊勢原市(神奈川県伊勢原市)近くの土地を専修大学に寄付していただいたとして、12月13日、同市の古谷浩さんに日高義博理事長より感謝状が贈られた。

古谷さんに感謝状  
所有地を寄付  
伊勢原市(神奈川県伊勢原市)近くの土地を専修大学に寄付していただいたとして、12月13日、同市の古谷浩さんに日高義博理事長より感謝状が贈られた。

古谷さんに感謝状  
所有地を寄付  
伊勢原市(神奈川県伊勢原市)近くの土地を専修大学に寄付していただいたとして、12月13日、同市の古谷浩さんに日高義博理事長より感謝状が贈られた。

古谷さんに感謝状  
所有地を寄付  
伊勢原市(神奈川県伊勢原市)近くの土地を専修大学に寄付していただいたとして、12月13日、同市の古谷浩さんに日高義博理事長より感謝状が贈られた。

古谷さんに感謝状  
所有地を寄付  
伊勢原市(神奈川県伊勢原市)近くの土地を専修大学に寄付していただいたとして、12月13日、同市の古谷浩さんに日高義博理事長より感謝状が贈られた。

古谷さんに感謝状  
所有地を寄付  
伊勢原市(神奈川県伊勢原市)近くの土地を専修大学に寄付していただいたとして、12月13日、同市の古谷浩さんに日高義博理事長より感謝状が贈られた。

古谷さんに感謝状  
所有地を寄付  
伊勢原市(神奈川県伊勢原市)近くの土地を専修大学に寄付していただいたとして、12月13日、同市の古谷浩さんに日高義博理事長より感謝状が贈られた。

### 学校法人専修大学 平成30年度 事業活動収支補正予算書(概要)

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで (単位:円)				
科目	当初予算額	補正予算	増減	補正後予算額
教育活動収入	20,104,353,000	104,997,000	○	20,209,350,000
学生生徒等納付金	1,009,915,000	2,639,000	○	1,012,554,000
手数料	200,000,000	0	○	200,000,000
寄付金	1,525,163,000	231,028,000	△	1,294,135,000
経常費等補助金	1,510,006,000	231,028,000	△	1,278,978,000
国庫補助金	14,757,000	0	○	14,757,000
地方公共団体補助金	400,000	0	○	400,000
学術研究振興資金	629,642,000	54,606,000	○	684,248,000
付随事業収入	589,951,000	149,203,000	○	739,154,000
雑収入	24,059,024,000	80,417,000	○	24,139,441,000
教育活動収入	14,395,563,000	5,426,000	○	14,400,989,000
人件費	7,089,809,000	20,204,000	△	7,069,605,000
教育研究経費	1,617,899,000	40,310,000	○	1,658,209,000
管理経費	0	0	○	0
徴収不能額等	23,103,271,000	25,532,000	○	23,128,803,000
教育活動支出	955,753,000	54,885,000	○	1,010,638,000
教育活動収支差額	56,894,000	0	○	56,894,000
受取利息・配当金	0	0	○	0
その他の教育活動外収入	56,894,000	0	○	56,894,000
教育活動外収入計	10,023,000	0	○	10,023,000
借入金等利息	0	0	○	0
その他の教育活動外支出	10,023,000	0	○	10,023,000
教育活動外支出計	46,871,000	0	○	46,871,000
教育活動外収支差額	1,002,624,000	54,885,000	○	1,057,509,000
経常収支差額	0	0	○	0
資産売却差額	453,433,000	8,301,000	○	461,734,000
その他の特別収入	3,333,000	8,301,000	○	11,634,000
施設設備補助金	450,100,000	0	○	450,100,000
その他の収入	453,433,000	8,301,000	○	461,734,000
特別収入計	16,937,000	5,455,000	△	11,482,000
資産処分差額	0	0	○	0
その他の特別支出	16,937,000	5,455,000	△	11,482,000
特別支出計	436,496,000	13,756,000	○	450,252,000
特別収支差額	150,000,000	0	○	150,000,000
[予備費]	1,289,120,000	68,641,000	○	1,357,761,000
基本金組入前当年度収支差額	3,398,126,000	216,286,000	△	3,614,412,000
基本金組入額合計	2,109,006,000	147,645,000	△	2,256,651,000
当年度収支差額	36,276,134,000	315,750,000	△	36,591,884,000
前年度繰越収支差額	0	0	○	0
基本金取崩額	38,385,140,000	463,395,000	△	38,848,535,000
翌年度繰越収支差額	24,569,351,000	88,718,000	○	24,658,069,000
事業活動収入計	23,280,231,000	20,077,000	○	23,300,308,000

備考 1. 教育活動収入の事業活動収入の部「寄付金」は施設設備寄付金を除く。  
2. 教育活動収入の事業活動支出の部「人件費」には退職給与引当金繰入額を含み、「教育研究経費」と「管理経費」には、それぞれ減価償却額を含む。

### 平成30年度補正予算

学校法人専修大学の平成30年度補正予算は12月12日開催の理事会・評議員会の議決を経て、別表のとおり決定した。本学は、伊勢原市体育施設を利用する体育会各部の活躍を支えてくれたことに深い謝意を表した。古谷さんは「今後も大学の発展を応援している」と語った。

### 学校法人専修大学 平成30年度 資金収支補正予算書(概要)

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで (単位:円)				
科目	当初予算額	補正予算	増減	補正後予算額
収入の部	24,649,084,000	1,323,517,000	○	25,972,601,000
学生生徒等納付金収入	1,009,915,000	2,639,000	○	1,012,554,000
手数料収入	500,000,000	0	○	500,000,000
寄付金収入	1,528,496,000	222,727,000	△	1,305,769,000
補助金収入	1,513,339,000	222,727,000	△	1,290,612,000
国庫補助金収入	14,757,000	0	○	14,757,000
地方公共団体補助金収入	400,000	0	○	400,000
学術研究振興資金収入	629,642,000	54,606,000	○	684,248,000
資産売却収入	56,894,000	0	○	56,894,000
付随事業・収益事業収入	589,951,000	149,203,000	○	739,154,000
受取利息・配当金収入	0	0	○	0
雑収入	24,059,024,000	80,417,000	○	24,139,441,000
教育活動収入	14,395,563,000	5,426,000	○	14,400,989,000
人件費	7,089,809,000	20,204,000	△	7,069,605,000
教育研究経費	1,617,899,000	40,310,000	○	1,658,209,000
管理経費	0	0	○	0
徴収不能額等	23,103,271,000	25,532,000	○	23,128,803,000
教育活動支出	955,753,000	54,885,000	○	1,010,638,000
教育活動収支差額	56,894,000	0	○	56,894,000
受取利息・配当金	0	0	○	0
その他の教育活動外収入	56,894,000	0	○	56,894,000
教育活動外収入計	10,023,000	0	○	10,023,000
借入金等利息	0	0	○	0
その他の教育活動外支出	10,023,000	0	○	10,023,000
教育活動外支出計	46,871,000	0	○	46,871,000
教育活動外収支差額	1,002,624,000	54,885,000	○	1,057,509,000
経常収支差額	0	0	○	0
資産売却差額	453,433,000	8,301,000	○	461,734,000
その他の特別収入	3,333,000	8,301,000	○	11,634,000
施設設備補助金	450,100,000	0	○	450,100,000
その他の収入	453,433,000	8,301,000	○	461,734,000
特別収入計	16,937,000	5,455,000	△	11,482,000
資産処分差額	0	0	○	0
その他の特別支出	16,937,000	5,455,000	△	11,482,000
特別支出計	436,496,000	13,756,000	○	450,252,000
特別収支差額	150,000,000	0	○	150,000,000
[予備費]	1,289,120,000	68,641,000	○	1,357,761,000
基本金組入前当年度収支差額	3,398,126,000	216,286,000	△	3,614,412,000
基本金組入額合計	2,109,006,000	147,645,000	△	2,256,651,000
当年度収支差額	36,276,134,000	315,750,000	△	36,591,884,000
前年度繰越収支差額	0	0	○	0
基本金取崩額	38,385,140,000	463,395,000	△	38,848,535,000
翌年度繰越収支差額	24,569,351,000	88,718,000	○	24,658,069,000
事業活動収入計	23,280,231,000	20,077,000	○	23,300,308,000